



希望ヶ丘

令和4年2月7日（月）

「学校評価アンケート」まとめ編（文責：横田）

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度の教育活動状況を検証する学校生活アンケートの結果をまとめましたので、ご報告いたします。

【学校は楽しいですか】

生徒後期	44.5	43.7	7.8	4.0
保護者後期	45.2	46.7	6.2	1.9

「学校が楽しい」と感じている生徒の割合が88.2%と高い水準になっています。授業を中心としながら、仲間との関わり、教師との関わりなども充実してこそ、学校が楽しいものだと感じられると考えます。「楽しさ」が、より良い学校生活を送る礎となることから、より多くの生徒にとって「楽しい学校」となるよう、学校づくりに邁進していきます。

【進んで挨拶していますか】

生徒後期	27.1	45.7	24.1	3.2
保護者後期	30.3	53.7	14.3	1.7

【清掃活動にしっかりと取り組んでいますか】

生徒後期	35.7	41.1	17.5	5.7
------	------	------	------	-----

「挨拶」や「清掃」はコロナ禍ということもあり、思うように声を出ることができなかつたり活動できなかつたりした1年間でした。挨拶は人間関係を築く最初の一步となることから、今後も進んで挨拶できる生徒が多くいる学校となっていくよう、挨拶の輪を広げていきます。

【授業はわかりやすかったですか】

生徒後期	24.4	64.0	10.0	1.7
保護者後期	12.4	60.4	24.6	2.6

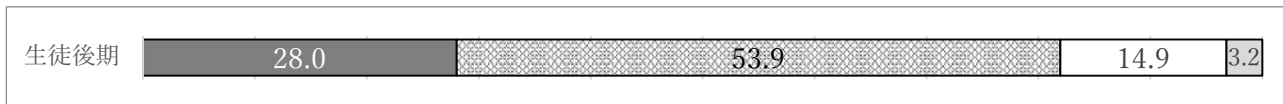
【授業で友達の見聞を聞き、自分の参考になったことはありますか】

生徒後期	51.0	40.8	5.7	2.5
------	------	------	-----	-----

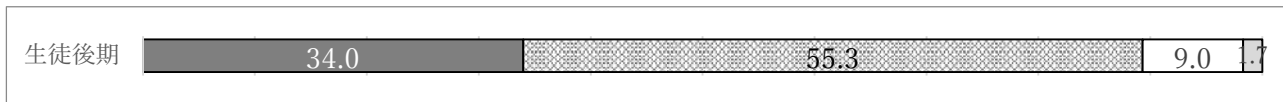
【授業で自分の考えを仲間に伝えることができましたか】

生徒後期	28.0	46.8	20.6	4.7
------	------	------	------	-----

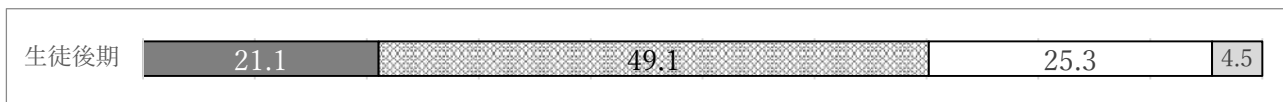
【授業では学習課題について自ら考え、自分から取り組みましたか】



【授業の中で学習課題が明確に示されていましたか】



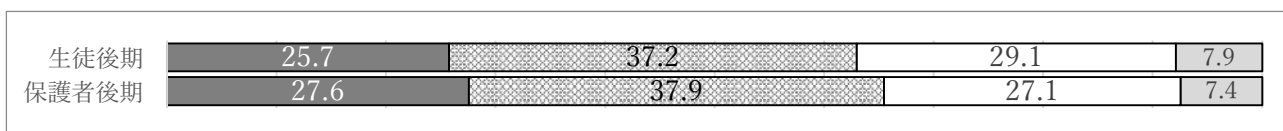
【授業の最後に学習内容を振り返る活動を行っていましたか】



【授業の中で、「やった」「できた」など、達成感を感じることができましたか】

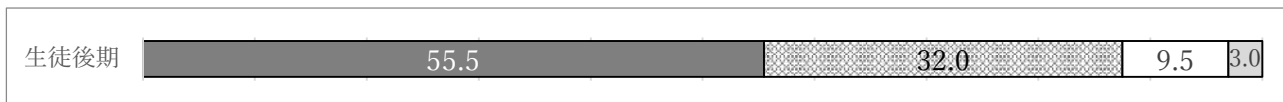


【毎日の家庭学習が習慣になっていますか】

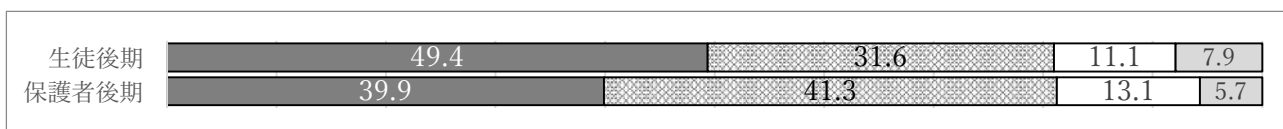


授業を中心とした学力の定着は本校の大きな課題となっています。自主学習ノートやタブレットパソコンの有効な活用、生徒にとってより分かりやすい授業づくりを目指し、教職員が研修や自己研鑽を積んで、基礎学力の定着・向上と、より分かりやすい授業への改善を目指していきたいと考えております。

【家では、家族の方とよく話をしましたか】



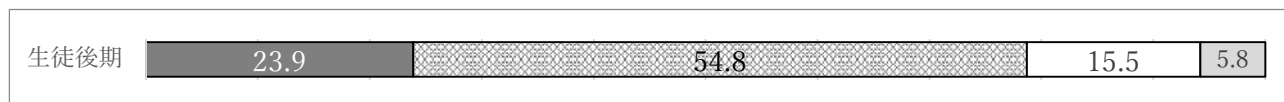
【部活動は楽しいですか。(部活動を終えた3年生は楽しかったですか)】



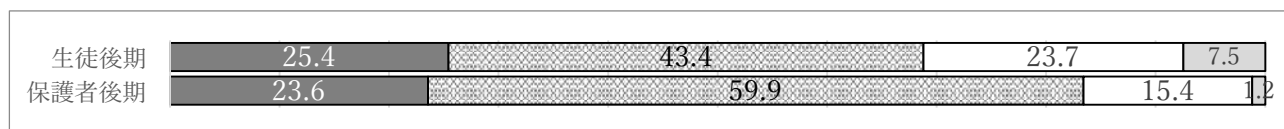
【学級の居心地がいいですか。】



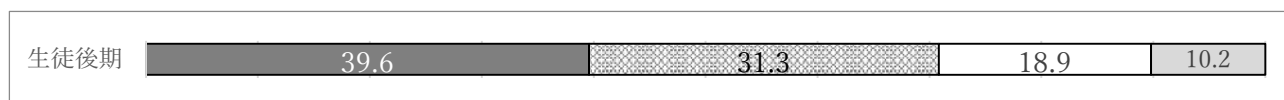
【あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っ、学級のきまりや目標などを主体的に考え決めていましたか】



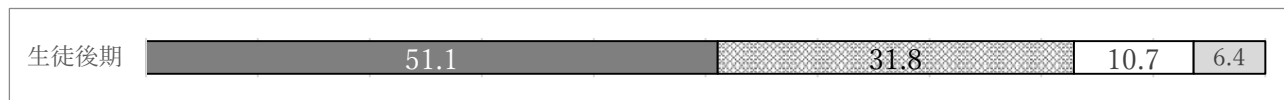
【自分には、よいところがありますか】



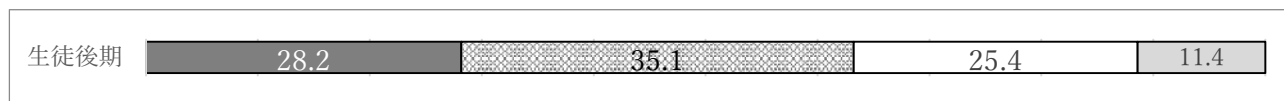
【あなたは将来の夢や目標をもっていますか】



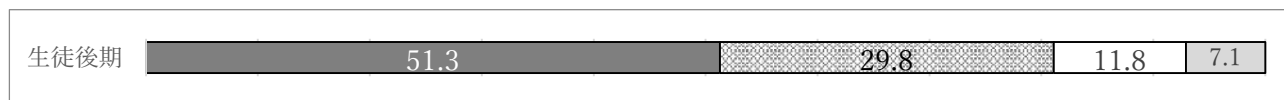
【心配事や悩みがあるとき、相談できる友人はいますか】



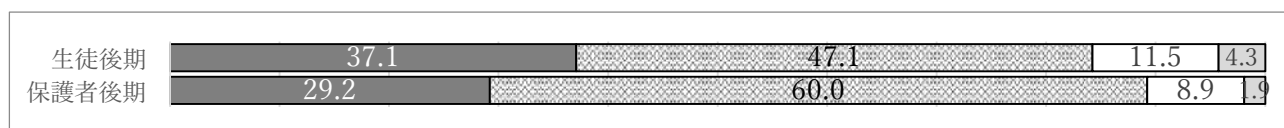
【心配事や悩みがあるとき、相談できる先生はいますか】



【心配事や悩みがあるとき、相談できる家族はいますか】



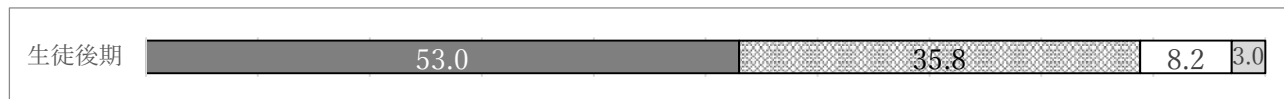
【二中の先生は、生徒一人一人を大切にしてくれていると思いますか】



多くの生徒が家で家族の方とお話をしたり、悩み事があるときに家族の方に相談できていたり、ご家庭でご家族の方々に支えていただいていることが分かります。ありがとうございます。

「自分にはよいところがある」と感じている生徒の割合が低いことが本校の課題となっております。今泉小学校、青葉台小学校と本校の「吉原二中学区」共通の義務教育9年間でつきたい力に「夢や目標を持ち、たくましく生きる力」というものを掲げております。短期的、長期的それぞれに夢や目標を持ち、たくましく生きる力をはぐくむことができるよう、すべての教育活動の中で生徒が幸せに気付き、「夢」や「目標」を見つけられるよう、ソリューション・フォーカスト・アプローチに取り組みながら支えていきたいと考えます。ソリューション・フォーカスト・アプローチについては学校だより1月号をご参照ください。

【あなたは時間を守り、正しい服装で学校生活を送っていますか】



【あなたは学校の規則を守っていると思いますか】

生徒後期	53.9	37.5	6.0	2.6
保護者後期	48.6	46.9	4.3	1.2

【JRC の日にボランティアに取り組みましたか】

生徒後期	44.9	30.8	14.8	9.5
保護者後期	15.3	33.8	37.9	12.9

【地域のボランティア活動や行事に参加しましたか】

生徒後期	13.4	28.1	27.0	31.5
保護者後期	11.3	27.6	42.5	18.5

【授業で ICT 機器を使用しましたか】

生徒後期	25.4	43.4	23.7	7.5
保護者後期	23.6	59.9	15.4	1.2

時間や身なり、規則等に対して正しく理解し、守ることができている生徒の割合は高くなっています。有意義な学校生活を送る上でとても大切なことを多くの生徒が意識して生活することができていることをうれしく思います。ご家庭での声掛けやご指導あってのことですので、今後ともご協力お願いいたします。

ボランティア活動については、これもコロナ禍のなか思うような活動ができず、生徒も協力したくてもできない状況が続いております。しかし、JRC 活動を中心に、できることをできる中でこつこつと活動していくことがボランティアのあるべき姿だと考えます。今後ともご協力お願い申し上げます。

【学校教育目標「学び合い 心をつなぎ合う生徒」を知っていましたか】

生徒後期	18.0	55.5	17.8	8.7
------	------	------	------	-----

【重点目標「幸せに気づく生徒」を知っていましたか】

生徒後期	27.3	55.5	17.8	8.7
------	------	------	------	-----

本校では「学び合い 心をつなぎ合う生徒」という学校教育目標の下、「幸せに気付く生徒」を重点目標に様々な教育活動を展開しております。様々な機会に「幸せ」というキーワードで生徒に語り掛ける機会を作っております。この「幸せに気付く生徒」の育成のための手立てとして「ありのまま」「感謝する」「やってみる」「前を向く」という4点を掲げており、来年度も継続したいと考えております。より良い吉原第二中学校を築いていけるよう、教職員一丸となって教育活動を展開していきますので、保護者の皆様におかれましてはぜひご理解、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

